

令和5年度特別支援教育専門研修期間中に要する経費

令和5年度の専門研修は、オンライン研修と3週間の集合・宿泊型の研修を組み合わせて実施する予定です。集合・宿泊型研修の期間中、研修員は、原則として当研究所の研修員宿泊施設に宿泊することとなります。受講料は徴収しませんが、以下の経費を要します。

1. 研修員宿泊棟宿泊料

1泊当たり1,800円（※各期専門研修 18泊 32,400円）

* 宿泊料には、光熱水料等相当額、寝具リース・クリーニング代を含みます。

* 生活用品（石けん、ゴミ袋等）は各自負担となります。

* 宿泊料は、予め金融機関振込によるものとし、受講決定者において連絡します。

* 原則として既納の宿泊料は返還できません。

【研修員宿泊棟居室概要】

* 全室ユニットバス・トイレ・エアコン付きの個室です。

* 机、椅子、ベッド（衣類整理箱付き、時計なし）、ロッカー、電気スタンド、冷蔵庫を備えています。

* 事前登録により、有線・無線LANが利用可能です。

* 共用スペースには、洗濯機、衣類乾燥機、掃除機、電子レンジ、アイロン等を備えています。

2. 食事代

当研究所の構内に研修受講者のための研修員食堂を委託しており、研修員宿泊棟内での自炊は禁止しています。集合・宿泊研修開始時に、最初の1週間（5日間分、土・日・祝日を除く）の利用食券を購入していただく予定です。以降の利用に当たっても、予約制により購入いただけます。

【研修員食堂定食料金（令和4年12月現在）】

朝食390円、昼食550円、夕食650円

なお、利用日までに、料金の改定が行われた場合は、新料金を適用します。

3. 実地研修旅費及び教材費（実費）

研修プログラムとして、日帰り1～2箇所の実地研修を検討しており、現地までの旅費が発生する可能性があります。また、講義等では、研修員に教材費（実費）をご負担いただく場合があります。